

愛知県立豊丘高等学校 「ラーケーションの日」届出用紙記入例

1 ラーケーションの日の意義

ラーケーションの日とは、愛知県内の公立学校に通う児童生徒が、保護者等の家族とともに、校外（家庭や地域）で、体験や探究の学び・活動を自ら考え、企画し、実行することができる日です。（令和8年度は3日取得できます）

2 ラーケーションを取得できない日(期間)

- (1) 定期考査、課題実力テストの日
- (2) 再考査、追認考査及びそれに伴う指導日
- (3) 入学式、卒業式、始業式、終業式の日
- (4) 学校行事の日（予備日も含みます）
- (5) 平日に本校で行う各種検定の日（生活文化科）
- (6) 自習などで代替できない実習の日（生活文化科）
- (7) 2月16日(火)から3月31日(水)までの期間

（学年末考査の答案返却や学校行事、次年度に向けて大切な連絡が多い時期です）

3 ラーケーションの日の取得についての留意事項

- (1) この届出用紙は学校長宛の正式な文書です。取得予定日の10日前までに担任に提出してください。また記入は丁寧に、黒または青のボールペン（フリクションペン不可）で、訂正する場合は二重線を使用してください。
- (2) 保護者氏名の欄には、必ず保護者の方が自署にて記入してください。
- (3) ラーケーションは校外で学ぶことができる貴重な機会ですが、普段の授業も大切な学びの時間です。校外での学びが休日や長期休業中に行うことができる場合は、できる限り学校の授業を優先できるように計画してください。
- (4) ラーケーションの取得日や学びの内容、同行者等についてクラス担任より確認させていただく場合があります。

以下の項目について確認できたら、□に✓(チェック)を入れてください。また、()内に累計取得日数を記入してください。

- 上記1の「ラーケーションの日」の意義について理解しました。
- 上記2の「ラーケーションを取ることができない日(期間)」を確認しました。
- 上記3の「ラーケーションの日の取得についての留意事項」を理解しました。
- 学校から指定された届け出方法で1週間前までにクラス担任へ届け出ます。
- 「ラーケーションの日」を取ることで受けられない授業の内容は、自習等により補う必要があります。なお、学校から指示が出る場合があります。
- 「ラーケーションの日」は欠席にはなりません、授業は欠課になります。
- 「ラーケーションの日」を取るのは、今回で合計（ **2** ）日です。

届出日 **令和8年 5月 20日**

愛知県立豊丘高等学校長 殿

以下の日程、内容にて「ラーケーションの日」を取得することを申請します。

取得したい日	令和8年 6月 11日 ~ 令和8年 6月 12日 （2日間）
学ぶ施設と(所在地)	九州国立博物館、太宰府天満宮 （福岡県太宰府市）
学ぶ内容	a 学習関連施設の訪問（美術館、博物館、図書館など） b 屋外での体験活動（スポーツ、アスレックスなど） c 職業体験的な活動 d 歴史や文化にふれる活動 e 地域の人とのふれあいを深める活動
該当するものに○をつけてください	
学びの詳細 知りたいことや見たいもの、具体的な活動内容など	九州国立博物館で縄文人の生活用品の展示物を見学し、現代と比較することで、予測できない未来を生きるための課題や気づきをまとめ、今後の探究的な学びにつなげる。
同行者氏名	豊丘太郎 （生徒との続柄） 父

生徒氏名（自署） ○年 ○組 ○○番 豊丘花子

保護者氏名（自署） 豊丘太郎